

コスモスだより ～新春号～

令和5年1月 発行
介護老人保健施設コスモス
武雄市武雄町大字永島13821
Tel 0954-20-1231



あけましておめでとうございます



なかなか収束がみられない新型コロナウイルス感染症もワクチンの普及と治療薬の保険適用と特例により早期発見、早期治療によって重症化に大きな歯止めがかけられるようになりました。正しい知識でウィルスの性質を理解し、無用な恐怖に怯えることなく、高齢者施設として全職員で利用者様の命と健康を守っていきたいと考えています。今年の干支にちなんでウサギさんの穏やかで、皆様とともに飛躍の一年になれるように頑張りましょう。

施設長 管理医師 篠田 侃

令和5年の年頭にあたり、謹んで新年のあいさつを申し上げます。

当施設も皆様方のお力添えをもちまして、無事に新春を迎えることができました。誠にありがとうございます。

昨年も新型コロナウイルス感染拡大により、入所サービス・通所サービスの利用制限や、面会の中止など皆様には大変ご迷惑をおかけしました。まだ予断を許さない状況が続いていますが、コロナ感染の収束を願いつつ、感染症対策を徹底し、利用者様が安心して過ごしていただけるよう職員一同努めてまいります。

これまで同様の温かいご支援をよろしくお願いいたします。

事務長 富永 順也



令和4年12月16日 「第21回九州ブロック介護老人保健施設大会inさが」が佐賀市文化会館で開催され、当施設の職員4名が発表を行いました。

当日は、大勢の前での発表となり緊張しながらもミスなく行うことができ貴重な経験となりました。

給食部 白石 舞

衛生管理の取り組み

～HACCP方式導入後の現状について～

令和3年6月から食品を扱う全事業所に対してHACCPによる衛生管理の義務化が開始となり当施設での衛生管理の取り組みについての報告をしました。



通所リハビリテーション部 松本 隼

上肢機能低下から動作改善が認められた症例

～食事動作に着目して～

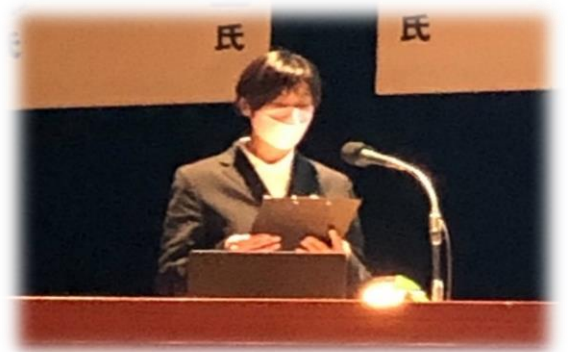
「自分で食事ができるようになってほしい」とのご家族様の希望の元、肩関節・手指拘縮等の疾患のあられる利用者様の支援経過を発表しました。



通所リハビリテーション部 藤井 美春

当通所リハビリにおける新型コロナウイルス感染の検討と課題

コロナ禍3年目となり、当施設の通所リハビリにおいて3例のコロナウィルス感染症が確認され、それに伴う通所リハでの対応についての発表を行いました。



看護部 杉邑 瞳

スルピリドが奏効した症例報告

認知症の症状は様々ですが、なかでも食思低下、大声、不穏、徘徊、興奮、睡眠障害などについては対応に苦慮する事例が多く、今回スルピリドを使用しこれらに対し著明な効果が見られた症例報告を行いました。



<編集後記>

新しい1年の始まりです。まだまだ寒い時期が続きますので、うがい手洗い三密を避け体調管理には十分に注意しましょう。本年も職員一同よろしくお願い致します。

広報・レク委員会